



一般社団法人 電波産業会
Association of Radio
Industries and Businesses

No.820 2012年2月6日

ARIBからのお知らせ

第93回電波利用懇話会開催のお知らせ
「2012年世界無線通信会議（WRC-12）結果の概要について」

WRC-12は、国際電気通信連合（ITU）の無線通信部門の会議の一つであり、国際的な周波数帯の利用方法、無線局の運用手続、技術基準等を規定する無線通信規則の改正を目的として、今年1月23日（月）から2月17日（金）までの間、スイス（ジュネーブ）において開催されています。

今回の会議においては、1.5/1.6GHzにおける航空移動衛星業務用周波数の安定的使用を検討するための議題、月探査衛星が利用を計画している周波数を獲得するための議題、21.4-22GHzにおける放送衛星の利用方法を検討するための議題、短波海洋レーダ用の周波数を獲得するための議題などが取り上げられることになっています。

当会では、下記により、総務省総合通信基盤局電波部国際周波数政策室 本間祐次室長をお招きし、WRC-12結果の概要についてご講演を頂くこととなりました。

会員の皆様には、是非ともご参加下さいますようにご案内申し上げます。

記

- 1 日時 : 平成24年3月7日(水) 午後2時から3時30分まで
- 2 場所 : 一般社団法人電波産業会 会議室（日土地ビル11階）
東京都千代田区霞が関1-4-1 TEL:03-5510-8592
- 3 題名 : 2012年世界無線通信会議（WRC-12）結果の概要について
- 4 講師 : 総務省 総合通信基盤局電波部国際周波数政策室長 本間 祐次様
- 5 対象 : ARIB正会員及び賛助会員
- 6 参加者 : 70名程度（定員になり次第締め切らせていただきます。）
- 7 申込先 : 当会ホームページ (<http://www.arib.or.jp/>) の「講演会等開催案内」まで
- 8 参加費 : 無料
- 9 問合せ先 : 企画国際部 電波利用懇話会事務局 佐藤まで
TEL: 03-5510-8592 e-mail:arib-seminar2011@arib.or.jp

「第7回 WINDS 利用実験実施協議会総会」が開催される

WINDS 利用実験実施協議会は、総務省が公募した超高速インターネット衛星(WINDS)の利用実験に応募し、衛星アプリケーション実験推進会議において採択された 53 の実験プロジェクトの実施機関を会員として、平成 19 年 7 月に設立された任意団体であり、ARIB が事務局を務めています。

2 月 2 日、ARIB において、第 7 回 WINDS 利用実験実施協議会総会が開催されました。はじめに協議会会長の西原明法東京工業大学教育工学開発センター教授から開会挨拶と、総務省情報通信国際戦略局宇宙通信政策課の広瀬毅課長補佐から来賓挨拶があり、その後下記の報告がありました。



「第7回 WINDS 利用実験実施協議会総会」の様子と西原協議会会長

記

議題 1：平成 23 年度利用実験 実施状況報告(全体概要)

議題 2：平成 22 年度会計報告及び平成 23 年度予算の執行状況報告

議題 3：平成 24 年度実験計画及び第 1 四半期実験スケジュール案について

議題 4：

- (1) 超高速インターネット衛星「きずな」(WINDS) の JAXA 基本実験成果と今後の JAXA の実験について

高野 潔氏 (独立行政法人宇宙航空研究開発機構 衛星利用推進センター主幹開発員)

- (2) NICT の基本実験成果及びコンパクト VSAT について

(WINDS Basic Experiments of NICT)

高橋 卓氏 (独立行政法人情報通信研究機構 新世代ワイヤレス研究センター
宇宙通信ネットワークグループ 研究マネージャ)

議題 5 : 平成 23 年度利用実験の個別成果報告、各利用実験実施機関 (*は国際共同実験)

- (1) Application Experiment of WINDS- Chulalongkorn University (*)
Supavadee Aramvith 氏 (チュラロンコン大学 (タイ) 助教授)
- (2) Distance Education using Multicast High-Definition Video among the Philippines, Thailand, and Japan(*)
西原 明法氏 (東京工業大学教育工学開発センター教授)
- (3) Transport Protocol for High Speed Satellite Links by Using WINDS
石田 賢治氏 (広島市立大学教授)
- (4) Collaborative experiments with ITS, Indonesia and Kumamoto University over WINDS(*)
Royyana Muslim Ijtihadie 氏 (スラバヤ工科大学 (インドネシア))
- (5) WINDS utilization experiment in the medical field
森口 博基氏、小西 健史氏 (徳島大学大学院教授)
- (6) The new design and improvement of Asian wide distance learning system using digitized video transfer system (*)
亀山 啓輔氏、中村 光晃氏 (筑波大学大学院准教授)

総務省からのお知らせ

ホワイトスペースを活用したエリア放送型システムの一部答申 及び制度整備案 (技術関係) に対する意見募集

【平成 24 年 1 月 31 日の総務省報道資料から】

総務省は、ホワイトスペースを活用したエリア放送型システムの技術的条件について平成 24 年 1 月 30 日 (月) に情報通信審議会情報通信技術分科会から一部答申されたことを受け、制度整備案 (技術関係) を作成しました。つきましては、当該制度整備案に対し、平成 24 年 2 月 1 日 (水) から同年 3 月 1 日 (木) までの間、意見募集を行います。

1 概要

ホワイトスペースを活用した放送型システムのうち現行のワンセグ受信機等で視聴可能な無線設備に係る技術的条件については、平成 24 年 1 月 30 日付けで情報通信審議会情報通信技術分科会から一部答申されました。一部答申の概要は、[【別紙 1】](#)のとおりです。

これに基づき、総務省は、ホワイトスペースを活用したエリア放送型システムについて、制度整備案 (技術関係) を作成しましたので、当該制度整備案 (技術関係) に対し、意見募集を行います。

一方、ホワイトスペースを活用したエリア放送型システムの制度整備 (技術関係以外) については平成 24 年 1 月 17 日 (火) より意見募集を実施しているところです。

2 制度整備案の概要

制度整備案 (技術関係) の概要は、[【別紙 2】](#)のとおりです。

3 意見公募要領

(1) 意見募集対象

○省令

- ・無線設備規則 (昭和 25 年電波監理委員会規則第 18 号) の一部を改正する省令案 [【別添 1】](#)

- ・特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則（昭和 56 年郵政省令第 37 号）の一部を改正する省令案 [【別添 2】](#)
- ・登録検査等事業者等規則（平成 9 年郵政省令第 76 号）の一部を改正する省令案 [【別添 3】](#)
- 告示
 - ・無線従事者の資格を要しない簡易な操作を定める件（平成 2 年郵政省告示第 240 号）の一部を改正する告示案 [【別添 4】](#)
 - ・登録検査等事業者等規則第二十条及び別表第七号第三の三(2)の規定に基づく登録検査等事業者等が行う点検の実施
方法等及び無線設備の総合試験の具体的な確認の方法を定める件（平成 23 年総務省告示第 279 号）の一部を改正する
告示案 [【別添 5】](#)
- 訓令
 - ・電波法関係審査基準（平成 13 年総務省訓令第 67 号）の一部を改正する訓令案 [【別添 6】](#)

(2) 意見募集期限

平成 24 年 3 月 1 日（木）必着。詳細については、[【別紙 3】](#)の意見公募要領のとおりです。
 なお、制度整備案等については、下記連絡先において閲覧に供するとともに、総務省のホームページ（<http://www.soumu.go.jp>）の「報道資料」欄及び電子政府の総合窓口 [e-Gov]（<http://www.e-gov.go.jp>）の「パブリックコメント」欄に掲載します。

4 今後の予定

提出された御意見、電波監理審議会への諮問・答申等を踏まえ、制度整備を行う予定です。

【関連報道資料】

- 放送システム委員会報告（案）に対する意見の募集
（ホワイトスペースを活用した放送型システムに関する技術的条件について）
【平成 23 年 11 月 29 日】
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu08_02000031.html
- ホワイトスペースを活用したエリア放送型システムの制度整備案に対する意見募集
【平成 24 年 1 月 16 日】
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu07_02000031.html
- 放送システム委員会報告（案）に対する意見の募集の結果
（ホワイトスペースを活用した放送型システムに関する技術的条件について）
【平成 24 年 1 月 30 日】
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu08_02000035.html
- 情報通信審議会 情報通信技術分科会（第 84 回）配布資料・議事概要
【平成 24 年 1 月 30 日】
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/bunkakai/02sushin10_03000058.html
- （参考）放送システム委員会 開催状況・配布資料等
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/policyreports/joho_tsusin/housou_system/hosou_system.html

連絡先につきましては、この [総務省報道資料](#) をご参照ください。

電磁環境委員会 広報部会 書籍改訂作業班 副主査 伊藤 亮

(NEC カシオモバイルコミュニケーションズ株式会社
共通基盤開発本部 マネージャー)



電磁環境委員会には、発足直後から調査研究部会に参加し、現在は広報部会書籍改訂ワーキンググループの副主査も務めさせて頂いています。

書籍改訂ワーキンググループは、電波に関する各種書籍、リーフレット、ポスターなどを制作、発行して、世に広く電波に関する理解を図ることを目的としています。

電波の中でも電磁環境問題に関しては、世間の関心は依然として高いものがあり、たびたび報道に取り上げられています。これら世間に流布されている情報の中には、必ずしも正確でないものや、誤解を招きやすい表現などが散見されます。人びとが安心して電波を利用するためには、正確で理解しやすい情報を提供することが必要であり、それを書籍類の形で実現することが、書籍改訂ワーキンググループの役割です。

先頃、パンフレット「くらしの中の電波」の改訂版が完成しました。約3年ぶりの改訂では、最近国際的に注目されている話題に対する解説を加えたり、電磁環境委員会が実施している委託研究の新しい成果の紹介、総務省殿が実施している研究成果の更新などを行ないました。これらの新情報は、電磁環境委員会の調査研究部会に多大な御協力をいただきました。引き続き、その他の書籍類も改訂を予定しています。

さて、電磁環境委員会ではこれまで、正確さを求める自然科学的観点での施策を主眼としてきましたが、社会と電波産業の相互理解のために、社会科学的観点での施策についても検討を始めています。これは、書籍類の制作に関して大きな影響を及ぼすものであり、当ワーキンググループも広い見識をもって制作にあたる必要があります。

新たな段階を迎えるにあたって、会員各位の一層の御協力を賜りたく、よろしく願い申し上げます。

編集後記

地球温暖化の中、最近の東京の冬の寒さは厳しいものがあります。2月4日の立春も過ぎ、あとは春が待ち遠しく感じます。あわせてゴルフボールの反発係数が、早く大きくなることも待ち望んでいます。

(T.K.)

ARIB

Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-1 日土地ビル11F
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103
<http://www.arib.or.jp> E-mail arib_news@arib.or.jp